

平成27年 2月
住化ケムテックス(株)
染料・化成品事業部

デュオライト A568

1. はじめに

- (1) デュオライトA568はマクロポーラス型構造を有したフェノール・ホルマリン系縮合物で3級アミンの交換基を有した弱塩酸性陰イオン交換樹脂です。

この樹脂は酵素固定化用担体として種々のバイオケミカル用途に使用できるよう親水性の性質と、最も適正なポアー径の分布を有しております。特に澱粉工業や、油脂工業の分野における酵素の固定化剤として必要な樹脂強度、ポアー径、ポアー容積、粒子分布などの物性が最適になるように設計されています。また、高温、有機汚染、浸透圧ショックなどの苛酷な条件下でも特性を維持する工夫がされています。

2. 物理的・化学的性質

構造	フェノール・ホルマリン系縮合樹脂 (架橋構造)
交換基	第3級アミン
外観	緑～灰色 破砕形状
真比重	1.12 (FB型)
見掛け密度	550～650 g/L
販売時の型	FB型
含水率	57～65% (FB型)
ポアー容量	0.78～1.0 ml/g
ポアー径	15～25 nm
総交換容量	1.2 eq/L-R
逆洗展開率	約60% (LV=4 m/hr、20℃)
圧力損失	約6 KPa/m/h、20℃

3. 主な用途

- (1) 澱粉糖 : グルコースイソメラーゼの固定化
(2) 油脂工業 : リパーゼの固定化
グルセリンの加水分解、エステル交換反応
脂肪酸と脂肪族アルコールのエステル反応 他

4. 上記の物理・化学的物性(品質)は、保証規格ではありません。また、予告なく改善のために品質変更することがありますのでご注意ください。